

シユクル通信

2022年9月号

【編集・発行 vol. 95】
(株)ボイスクリエーションシユクル
一般社団法人日本声磨き普及協会
発行責任者 佐藤恵
令和4年9月1日

声フェス、「お口の健康」をテーマに登壇者が決定！

来る10月に【100万人の声磨きフェスティバル2022】を全国5都市での開催に向けて、只今準備に大忙しです。10年後には日本人の1%の100万人が歯磨きするように、当たり前前に声を磨いている社会を実現させる第一歩として、コロナ禍のため中断されていた本イベントを3年ぶりに開催いたします。埼玉以外の4会場は初開催ですので、正直ドキドキです。(詳細は同封のリーフレットをご参照ください。)

第1部として行う専門家と私佐藤恵とのトークセッションの登壇者及びトークテーマが決定しました！
本年は「**お口の健康(オーラルフレイル予防)**」をメインテーマに各地で様々な方面で活躍なさっている皆様をお呼びし、専門家の観点から健康長寿の秘訣であるオーラルフレイル予防の大切さについてお話を伺います。
是非お近くの会場に足をお運び頂き、オーラルフレイル予防について学びませんか！

- ・埼玉会場： 「いつまでもいきいき元気に暮らす秘訣～今日からはじめるオーラルフレイル予防～」
(10/3) 東京大学 高齢社会総合研究機構 特任助教 田中友規 氏
- ・神奈川会場： 「口からはじまる健康寿命～お口の健康を守り続ける取り組み紹介～」
(10/26) (株)ロッテ 中央研究所 未来価値研究部 兼任 嚙むこと研究部 川村 淳 氏
サンスター(株) 研究開発統括部 産官学推進リレーション室 田子森 順子 氏
- ・大阪会場： 「舌の癖が全身の健康を左右する!?!～みんなが知らない舌のお話～」
(10/20) 大谷歯科医院 院長 大谷 文子氏
- ・愛知会場： 「最期まで自分らしく生き続けるために～地域医療の現場から考える～」
(10/14) 医療法人あいち診療会 理事長 畑 恒土 氏
- ・東京会場： 「健康声磨きスピーチ発表会～アクティブシニアの等身大の主張!～」
(10/31)

また、第二部では健康声磨きトレーニングの体験会もご用意！当協会認定インストラクターと一緒に、疲れない枯れない声をつくるための正しい呼吸法、発声法、表情筋ストレッチ、滑舌トレーニングなど、のどを鍛える新時代のヘルスケア「健康声磨き」を楽しく体験しながら、日頃から取り組める声のセルフトレーニングをご紹介します。入場は無料ですので、お気軽にお立ち寄りください！

<こんな方々にオススメです>

- ✓コロナ禍で外出機会が減り、人と話す機会が減ったと感じている方
- ✓加齢とともに声のかすれや出づらさを日頃感じている方
- ✓口周りが動きづらくなり滑舌が悪くなってきたとお悩みの方、またその解決手段がわからない方
- ✓ヘルスケア・介護予防に興味のあるサービス事業者の方、テーマに関心のある事業者の方、他

誤嚥性肺炎の急増が社会問題化している昨今、ヘルスケアの新たな切り口がこれからの社会問題の解決の一つとなる「のどを鍛える健康声磨き」で誤嚥を予防し、いきいき長寿社会実現に向けてアクティブシニアの皆様の心と身体の健康づくりとQOL向上の一助になれますように。

こうしたイベント開催を通じ声磨きの実践者を増やすにとどまらず、今後は、大きな役割が期待される分野である健康をテーマとしたビジネスに取り組む関係機関・団体・事業所と連携を図り、協働で拡大するシニア市場での“ヘルスケア”に関わる新たなサービスを創出できるプラットフォームを構築していきましょう【100万人の声磨きフェスティバル2022】を育ててまいりたいと思います。ご理解ご協力の程よろしくお願いたします！



「100万人の声磨きフェスティバル」ご来場の皆様にはトレーニングシートをプレゼントいたします。ダンディーな声を磨く毎日のセルフケアにお役立てください。皆様を会場でお待ちしております！ 当フェス事務局 ☎ 048-829-9624

【夏休み特別講座】これからの時代に不可欠な伝わる話し方を育む

IT化が進む中、2020年度より小学校から高校までプログラミング教育が必修化され、これからの時代を生きる子ども達にとって、時代のニーズに応えられるような資質や能力を早くからきちんと習得すべく、新学習指導要領が大きく変わりました。プログラミング教育を通して論理的思考力が育まれると同時にこれからの時代に必須なスキルは、相手に正確に伝える能力、プレゼンテーション能力、つまり**相手に伝わるコミュニケーションスキル**です。相手に伝わるコミュニケーションスキルの重要性が専門家の間で見直されています。



しかし日本の学校ではプレゼンテーションどころか伝わる話し方は習いません。「察し」の社会と言われてきた日本ですが、多種多様な人と関わり一緒に働くことが当たり前の社会で必要なのは、「察する能力、不言実行の姿勢」ではなく、「論理的に思考して、正確に伝え相手の心を動かす能力」です。

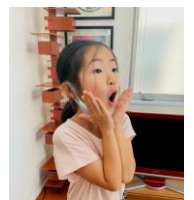
残念ながら、人前で伝わらない、言いたいことがうまく表現できない、頭が真っ白になる。。など大人のスピーチトレーニングの現場ではこうしたお悩みが山積しています。相手に伝わるための体系立てた学びの機会が日本の学校教育にはないため、大人になっても苦手意識をお持ちの方が多いためです。これが日本のビジネスマンの現状であり、国際競争力を落としていった要因の一つと考えられます。



今後お子様たちにとって、話す力は大学入試や就職面接を皮切りに、あらゆる場面で必要になる一生もののスキルです。つまり人生を切り拓く力、生きる力となっていきます。しかし、スポーツ同様に話し方トレーニングはフィジカルな特性がありますので、一朝一夕で身につくスキルではありません。ですから幼少期からトレーニングし、血となり肉となって一生もののコミュニケーションスキルとして寄り添いながら育み、身につけさせてあげたいと心から願っています。英語の早期教育が過熱していますが、まずは母国語である「日本語」で、自分の考えを自分の言葉で話すことが出来るチカラを育む、という本質を見失ってはいけず弊社は考えます。

日本の学校教育では自己表現のツールとして「声の出し方・話し方」を体系立てて習う機会はありません。だからこそ、社会生活におけるコミュニケーションの最小単位であるご家庭や学校でのお子様との会話を通じた日常のコミュニケーションの習慣、日々の挨拶や何気ない声かけを通じたやりとりこそがコミュニケーション教育の原点であると考えます。子供を取り巻く大人の責任は大きいです。

そこで弊社は、夏休みの期間に中・高学年向けには「自己表現力を伸ばす！子ども声磨きレッスン」を、低学年向けには「親子で楽しむ！声磨きレッスン」を開講しています。今年の夏も各地で好評をいただきました。



発表が上手になれそう！声を出すことは楽しいと思えた！ドキドキしてもちゃんと話せるコツがわかった！と子どもたちの笑顔が輝きました。声磨き®の楽しい体験を通して、コミュニケーションの架け橋となる声・話し方に向き合うことで、自分を表現する&相手を慮るコミュニケーションスキルを育む環境を提供します。特に「9歳の壁」「10歳の壁」「小4の壁」といわれる躓きやすい年齢になる前の低学年のうちに、人前で話すことに対する劣等感の芽を早い段階で摘み取ってあげたいと願っています。

今後は都内はじめ各地に定期的な開催できる常設講座を開設し、子どものコミュニケーション教育に地道に向き合っていく所存です。どうぞご期待ください！声のチカラで子どもたちを元気に！



(株)ボイスクリエーションシュクル <https://vcsucre.com>
 (一社)日本声磨き普及協会 <https://koemigaki.com>



〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町 1-15-1 エスプリ浦和 103/201
 TEL: 048-829-9624 FAX: 048-829-9634
 メール: info@vcsucre.com info@koemigaki.com